



## 平成27年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

平成27年2月5日

上場取引所 東

上場会社名 興銀リース株式会社

コード番号 8425 URL <http://www.ibjl.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 大西 節

問合せ先責任者 (役職名) 取締役企画部長 (氏名) 丸山 伸一郎 TEL 03-5253-6511

四半期報告書提出予定日 平成27年2月5日 配当支払開始予定日 -

四半期決算補足説明資料作成の有無：有

四半期決算説明会開催の有無：無

(百万円未満切捨て)

### 1. 平成27年3月期第3四半期の連結業績（平成26年4月1日～平成26年12月31日）

#### (1) 連結経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
27年3月期第3四半期	255,138	△4.1	12,830	△14.1	13,416	△12.1	8,267	△11.6
26年3月期第3四半期	266,047	1.7	14,937	32.6	15,264	29.4	9,353	36.2

(注) 包括利益 27年3月期第3四半期 9,860百万円 (△15.4%) 26年3月期第3四半期 11,650百万円 (47.5%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
27年3月期第3四半期	193.86	-
26年3月期第3四半期	240.81	-

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
27年3月期第3四半期	1,472,921	117,253	7.6
26年3月期	1,462,183	109,840	7.2

(参考) 自己資本 27年3月期第3四半期 111,976百万円 26年3月期 104,841百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
26年3月期	-	26.00	-	28.00	54.00
27年3月期	-	28.00	-	-	-
27年3月期(予想)	-	-	-	28.00	56.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

### 3. 平成27年3月期の連結業績予想（平成26年4月1日～平成27年3月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	355,000	0.1	16,710	0.1	17,410	0.0	11,000	4.4	257.92

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更：有
- ② ①以外の会計方針の変更：無
- ③ 会計上の見積りの変更：無
- ④ 修正再表示：無

(注) 詳細は、添付資料P.3「2. サマリー情報（注記事項）に関する事項（3）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示」をご覧ください。

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	27年3月期3Q	42,649,000株	26年3月期	42,649,000株
② 期末自己株式数	27年3月期3Q	540株	26年3月期	540株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	27年3月期3Q	42,648,460株	26年3月期3Q	38,840,306株

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表のレビュー手続が終了しております。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

（将来に関する記述等についてのご注意）

平成26年5月9日（平成26年3月期 決算発表時）に公表いたしました業績予想に変更はありません。

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

（四半期決算補足説明資料の入手方法）

平成27年2月5日に、当社ホームページに掲載いたします。

## ○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 経営成績に関する説明 .....	2
(2) 財政状態に関する説明 .....	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	3
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項 .....	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 .....	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 .....	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示 .....	3
3. 四半期連結財務諸表 .....	4
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	6
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間 .....	6
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間 .....	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 .....	8
(継続企業の前提に関する注記) .....	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	8
(セグメント情報等) .....	8
(重要な後発事象) .....	9
4. 補足情報 .....	10
(1) 契約実行高 .....	10
(2) 営業資産残高 .....	10

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、日銀による積極的な金融緩和や円安進行による輸出関連企業の業績改善等を背景に企業収益が堅調に推移し、また、消費増税後の個人消費低迷も収束に向かうなど、緩やかに回復基調を維持いたしました。一方で、企業の設備投資は依然として本格的な回復には至らず、リース業界全体の取扱高も前年同期比減少を余儀なくされました。

このような状況のなか、当第3四半期連結累計期間のリース、割賦、貸付及びその他の契約実行高の合計は、内需関連産業の投資ニーズを着実に捕捉したこと等により前年同期（平成25年12月期）比14.0%増加の618,466百万円となりました。

リース・割賦につきましては、リースの契約実行高は前年同期比8.9%増加の216,499百万円、割賦の契約実行高は同6.4%増加の57,114百万円となりました。金融分野につきましては、貸付の契約実行高は前年同期比14.8%増加の330,071百万円、その他の契約実行高は14,781百万円となりました。

損益状況につきましては、売上高は前年同期（平成25年12月期）比4.1%減少の255,138百万円となりました。また、利益面は、市場金利の低下に伴い、営業資産残高は増加したものの、営業利益は前年同期比14.1%減少の12,830百万円、経常利益は同12.1%減少の13,416百万円、四半期純利益は同11.6%減少の8,267百万円となりました。

セグメントの業績は次のとおりであります。（売上高は外部顧客への売上高を記載しております。）

#### 〔賃貸〕

賃貸の売上高は前年同期（平成25年12月期）比2.7%減少して229,658百万円となり、営業利益は同8.8%減少して12,156百万円となりました。

#### 〔割賦〕

割賦の売上高は前年同期比8.6%減少して17,960百万円となり、営業利益は同27.3%減少して202百万円となりました。

#### 〔貸付〕

貸付の売上高は前年同期比11.3%増加して5,417百万円となり、営業利益は同16.3%減少して2,549百万円となりました。

#### 〔その他〕

その他の売上高は前年同期比62.3%減少して2,102百万円となり、営業利益は同29.4%減少して1,029百万円となりました。

### (2) 財政状態に関する説明

財政状態につきましては、リース、割賦、貸付及びその他の営業資産残高の合計は前期（平成26年3月期）末比2.2%増加の1,372,994百万円となりました。

セグメント別では、リースの残高は前期末比1.0%減少の801,611百万円、割賦の残高（割賦未実現利益控除後）は同9.0%増加の145,241百万円、貸付の残高は同9.9%増加の395,030百万円、その他の残高は同23.7%減少の31,111百万円となりました。

有利子負債残高につきましては、前期（平成26年3月期）末比1.7%増加の1,246,867百万円となりました。

内訳は、短期借入金が前期末比2.1%減少の289,126百万円、長期借入金が同3.7%減少の429,340百万円、コーポレート・ペーパーが同4.2%増加の432,400百万円、社債が同66.7%増加の50,000百万円、債権流動化に伴う支払債務が同14.9%増加の46,000百万円となりました。

また、純資産合計は117,253百万円、自己資本比率は7.6%となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成27年3月期の通期連結業績予想につきましては、平成26年5月9日に公表いたしました数値より変更ありません。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計方針の変更

(退職給付に関する会計基準等の適用)

「退職給付に関する会計基準」(企業会計基準第26号 平成24年5月17日。以下「退職給付会計基準」という。)及び「退職給付に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第25号 平成24年5月17日。以下「退職給付適用指針」という。)を、退職給付会計基準第35項本文及び退職給付適用指針第67項本文に掲げられた定めについて第1四半期連結会計期間より適用し、退職給付債務及び勤務費用の計算方法を見直し、退職給付見込額の期間帰属方法を期間定額基準から給付算定式基準へ変更するとともに、割引率の決定方法を変更しております。

退職給付会計基準等の適用については、退職給付会計基準第37項に定める経過的な取扱いに従っております。

なお、この変更による連結財務諸表に与える影響はありません。

## 3. 四半期連結財務諸表

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成26年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成26年12月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	37,681	24,185
受取手形及び売掛金	77	55
割賦債権	133,777	145,758
リース債権及びリース投資資産	753,774	747,843
営業貸付金	244,842	235,237
その他の営業貸付債権	114,587	159,792
営業投資有価証券	40,749	31,111
その他の営業資産	99	—
賃貸料等未収入金	4,779	4,534
有価証券	124	—
繰延税金資産	1,433	1,058
その他の流動資産	26,355	22,109
貸倒引当金	△2,326	△2,011
流動資産合計	1,355,958	1,369,674
固定資産		
有形固定資産		
賃貸資産		
賃貸資産	55,437	53,494
賃貸資産前渡金	—	147
賃貸資産合計	55,437	53,641
社用資産		
社用資産	3,199	3,079
社用資産合計	3,199	3,079
有形固定資産合計	58,637	56,720
無形固定資産		
賃貸資産		
賃貸資産	287	274
賃貸資産合計	287	274
その他の無形固定資産		
のれん	335	290
ソフトウェア	4,429	3,745
その他	20	19
その他の無形固定資産合計	4,785	4,056
無形固定資産合計	5,073	4,330
投資その他の資産		
投資有価証券	24,261	26,228
破産更生債権等	11,404	9,368
繰延税金資産	1,866	2,205
その他の投資	7,309	6,560
貸倒引当金	△2,327	△2,168
投資その他の資産合計	42,514	42,194
固定資産合計	106,225	103,246
資産合計	1,462,183	1,472,921

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成26年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成26年12月31日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	76,625	57,001
短期借入金	295,415	289,126
1年内償還予定の社債	—	10,000
1年内返済予定の長期借入金	158,109	133,221
コマーシャル・ペーパー	414,900	432,400
債権流動化に伴う支払債務	40,022	46,000
リース債務	11,277	8,913
未払法人税等	1,635	2,904
割賦未実現利益	510	516
賞与引当金	609	152
役員賞与引当金	76	10
債務保証損失引当金	70	119
その他の流動負債	19,712	17,474
流動負債合計	1,018,965	997,842
固定負債		
社債	30,000	40,000
長期借入金	287,827	296,118
役員退職慰労引当金	54	31
退職給付に係る負債	2,328	2,372
受取保証金	11,293	17,107
その他の固定負債	1,873	2,195
固定負債合計	333,377	357,825
負債合計	1,352,342	1,355,667
純資産の部		
株主資本		
資本金	17,874	17,874
資本剰余金	16,086	16,086
利益剰余金	66,535	72,415
自己株式	△0	△0
株主資本合計	100,495	106,375
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	3,508	4,487
繰延ヘッジ損益	158	31
為替換算調整勘定	613	1,021
退職給付に係る調整累計額	66	61
その他の包括利益累計額合計	4,346	5,601
少数株主持分	4,998	5,276
純資産合計	109,840	117,253
負債純資産合計	1,462,183	1,472,921

## (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第3四半期連結累計期間)

(単位:百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年12月31日)
売上高	266,047	255,138
売上原価	238,672	228,792
売上総利益	27,375	26,345
販売費及び一般管理費	12,438	13,514
営業利益	14,937	12,830
営業外収益		
受取利息	9	8
受取配当金	245	262
持分法による投資利益	215	260
投資収益	71	116
その他	291	364
営業外収益合計	833	1,012
営業外費用		
支払利息	246	234
社債発行費	100	113
その他	159	79
営業外費用合計	507	427
経常利益	15,264	13,416
特別利益		
固定資産売却益	—	46
投資有価証券売却益	93	3
特別利益合計	93	49
特別損失		
投資有価証券評価損	14	13
減損損失	—	71
持分変動損失	—	9
特別損失合計	14	94
税金等調整前四半期純利益	15,343	13,371
法人税、住民税及び事業税	4,635	5,236
法人税等調整額	1,017	△486
法人税等合計	5,652	4,749
少数株主損益調整前四半期純利益	9,690	8,621
少数株主利益	337	354
四半期純利益	9,353	8,267



(四半期連結包括利益計算書)  
(第3四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年12月31日)
少数株主損益調整前四半期純利益	9,690	8,621
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	1,167	977
繰延ヘッジ損益	165	△149
為替換算調整勘定	491	343
退職給付に係る調整額	—	△5
持分法適用会社に対する持分相当額	135	72
その他の包括利益合計	1,960	1,238
四半期包括利益	11,650	9,860
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	11,330	9,520
少数株主に係る四半期包括利益	319	340

## (3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

## I 前第3四半期連結累計期間(自平成25年4月1日至平成25年12月31日)

## 1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	賃貸	割賦	貸付	その他	調整額 (注1)	四半期連結 損益計算書 計上額 (注2)
売上高						
外部顧客への売上高	235,957	19,644	4,866	5,580	—	266,047
セグメント間の内部売上高 又は振替高	170	221	171	61	△625	—
計	236,127	19,865	5,038	5,641	△625	266,047
セグメント利益	13,331	278	3,047	1,458	△3,178	14,937

(注) 1. セグメント利益の調整額△3,178百万円には、セグメント間取引消去△256百万円及び各報告セグメントに配分していない全社費用△2,922百万円が含まれております。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

## 2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

## II 当第3四半期連結累計期間(自平成26年4月1日至平成26年12月31日)

## 1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	賃貸	割賦	貸付	その他	調整額 (注1)	四半期連結 損益計算書 計上額 (注2)
売上高						
外部顧客への売上高	229,658	17,960	5,417	2,102	—	255,138
セグメント間の内部売上高 又は振替高	213	268	172	59	△714	—
計	229,871	18,228	5,590	2,162	△714	255,138
セグメント利益	12,156	202	2,549	1,029	△3,106	12,830

(注) 1. セグメント利益の調整額△3,106百万円には、セグメント間取引消去△239百万円及び各報告セグメントに配分していない全社費用△2,867百万円が含まれております。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

## 2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

(重要な後発事象)

当社は、平成27年1月22日開催の取締役会において、当社100%出資の連結子会社である日産リース株式会社を、平成27年4月1日を効力発生日として、吸収合併することについて決議いたしました。

共通支配下の取引等

1. 取引の概要

(1) 結合当事企業の名称及びその事業の内容

結合当事企業の名称 (存続会社) 興銀リース株式会社

(消滅会社) 日産リース株式会社

事業の内容 総合リース業

(2) 企業結合日

平成27年4月1日(予定)

(3) 企業結合の法的形式

当社を存続会社、日産リース株式会社を消滅会社とする吸収合併

(4) 結合後企業の名称

興銀リース株式会社

(5) その他取引の概要に関する事項

日産リース株式会社は、平成11年2月に日産自動車株式会社より当社が株式を取得して以降、興銀リースグループの中核を担う一社として、自動車メーカーや部品メーカー、自動車販売会社などと幅広く取引を行ってまいりました。

本合併は、斯業界に特化した日産リース株式会社の専門性と当社が有する金融ノウハウを融合させることで、これまで以上に多様なファイナンスニーズを着実に捕捉することを目的に実施するものであります。

当社グループは、現在推進中の第4次中期経営計画のもと、これまでの営業展開に加え、業種や商流の視点から幅広く取引先のニーズを捕捉することに注力し、また、親密金融機関をはじめとする事業パートナーとの連携を一段と強化することで、顧客基盤の更なる拡大を目指してまいります。

2. 実施する会計処理の概要

「企業結合に関する会計基準」(企業会計基準第21号 平成25年9月13日)及び「企業結合会計基準及び事業分離等会計基準に関する適用指針」(企業会計基準適用指針第10号 平成25年9月13日)に基づき、共通支配下の取引として処理する予定であります。

## 4. 補足情報

## (1) 契約実行高

第3四半期連結累計期間における契約実行高の実績をセグメントごとに示すと、次のとおりであります。

セグメントの名称		前第3四半期連結累計期間		当第3四半期連結累計期間	
		契約実行高 (百万円)	構成比 (%)	契約実行高 (百万円)	構成比 (%)
貸 貸	ファイナンス・リース	187,891	34.6	185,965	30.1
	オペレーティング・リース	10,862	2.0	30,533	4.9
		198,753	36.6	216,499	35.0
割 賦		53,668	9.9	57,114	9.2
貸 付		287,599	53.0	330,071	53.4
その他		2,607	0.5	14,781	2.4
合計		542,629	100.0	618,466	100.0

(注) 貸貸セグメントについては、第3四半期連結累計期間に取得した貸貸用資産の取得金額、割賦セグメントについては、割賦債権から割賦未実現利益を控除した額を表示しております。

## (2) 営業資産残高

営業資産残高をセグメントごとに示すと、次のとおりであります。

セグメントの名称		前連結会計年度		当第3四半期連結会計期間	
		期末残高 (百万円)	構成比 (%)	期末残高 (百万円)	構成比 (%)
貸 貸	ファイナンス・リース	753,774	56.1	747,843	54.5
	オペレーティング・リース	55,725	4.2	53,768	3.9
		809,499	60.3	801,611	58.4
割 賦		133,267	9.9	145,241	10.6
貸 付		359,530	26.8	395,030	28.8
その他		40,749	3.0	31,111	2.2
合計		1,343,046	100.0	1,372,994	100.0

(注) 割賦セグメントについては、割賦債権から割賦未実現利益を控除した額を表示しております。